

創業60年の信頼と実績を守り、新化し続ける

コア技術と事業概要

日本での本格的な射出成形は1961年に始まったと言われています。新生化学工業(株)は1963年から60年以上、精密プラスチック成形のパイオニアとしてモノづくりを追及して参りました。

最高の製品をお届けする為に、社員の45%が技能士を取得しているメンバーが成形・金型・設備あらゆる分野の技術を高め、幅広いニーズにお応えできる体制を整えてきました。

長年培ってきた日本品質の技術力とサポート力で、グローバル市場でも安定した品質とサービスをお届けいたします。

注目の新技術・新展開

弊社はお客様が求める製品を開発段階から量産に至るまでワンストップでサービスを提供させていただいています。

開発段階ではお客様が期待されている商品を提供するために、お客様、素材メーカー様とともに研究開発を行います。

製品の構想が出来上がれば社内で製作した金型を用いてトライアンドエラーを繰り返しながら製品実現に向けて生産技術を確認させます。

量産に至っては、合理化設備から検査装置に至るまで独自の設備を自作して、お客様が求めている品質、コストを実現しています。

このような業務を推進した成果として、2022年に科学技術分野の文部科学大臣表彰を受けました。



生産工場の風景



金型加工風景



車載用電子部品



電池用ガスケット

企業情報

当社は、1963年に創業者の宮田康生が針孔エアゾールを開発し、自ら売り歩いたことから始まりました。その日から、精密プラスチック成形一筋で技術を磨き、お客様に喜んでいただけるよう邁進してまいりました。長年の経験で培った技術力・ノウハウを駆使し、お客様のご要望にお応えします。

創立 : 1963年4月
 資本金 : 3,300万円
 本社 : 滋賀県大津市蓮池町6番12号
 生産拠点 : 新旭工場(高島市)、豊岡工場(兵庫県豊岡市)、アメリカ、タイ、インドネシア
 Web : <https://shinsei-shiga.co.jp/>
 Tel : 077-524-7101(代表)

 新生化学工業株式会社

取引の多い業界分野



業界の位置づけ



お問い合わせ

京都グリーンケミカル・ネットワーク(KGC-net)事務局

〒612-8374

京都市伏見区治部町105番地 京都市成長産業創造センター

電話 075-603-6703

E-mail kgc-net@astem.or.jp